

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和08年01月14日

計画の名称	能代市における上下水道耐震化計画に基づく水道施設の地震対策計画（防災・安全交付金）													
計画の期間	令和08年度～令和12年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	能代市													
計画の目標	市内全域の重要管路（能代市地域防災計画に位置付けしている指定避難所に繋がる配水管）にて、水道管路の老朽化は、漏水原因の一つとなっており、耐用年数を経過した管路を耐震管に更新する。 これにより、漏水事故の恐れのある管路が減少するとともに、耐震化率が向上する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		921	A	921	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R8当初	R10末	R12末
1	更新を継続することで、漏水量の減少と修繕費用の節減が期待できるとともに、耐震性が向上し、水道水の安定供給が図られる。 耐震管率（延長ベース） 耐震化済管路延長 / 配水管延長	28%	38%	41%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	能代市	直接	能代市	-	-	重要施設配水管	管種：HPPE、DIP-GX 口径： φ75～100、φ100～150、φ150、φ300、φ450	臥竜山、塩干田、河戸川、相染森、扇田ほか地区	■	■	■	■		921		-
											小計						921		
											合計						921		

事前評価チェックシート

計画の名称： 能代市における上下水道耐震化計画に基づく水道施設の地震対策計画（防災・安全交付金）

[illegible]

重要施設配水管更新箇所図



重要管路、かつ、老朽化した更新対象の管路のみ記載している
更新対象外とは重要施設までの重要管路であるが老朽化していない管路である